

# “美しい東北の手仕事”展

●主催

国際交流基金  
在瀋陽日本国総領事館

●協力

瀋陽市外事弁公室  
瀋陽市人民対外友好協会

●開催場所

瀋陽市工艺美术商厦2階

●開催期間

2014年8月9日(土)  
～21日(木)

●展示内容

日本の東北は、北海道と関東以北の間にたいへん大きな面積を占めており、日本の地理区分上は北から青森県、秋田県、岩手県、宮城県、山形県、福島県の6県です。2011年3月11日に東北地方で発生した大地震と津波はこの地域にこれまでにない打撃をもたらし、同地域の製造業や手仕事文化もまた大いに損害を被りました。

本展示会は東日本大震災から1年という節目に企画されました。陶芸、漆芸、染織、金工、木竹工など、多岐に渡るジャンルの作品で構成され、日本の東北地方の伝統的な手仕事の美しさを紹介することを目的としています。かつて全盛を誇った手仕事を全て紹介することは困難であるため、比較的伝承されている手仕事を中心に紹介します。郷土作家による作品と、作家としてそれら美しい手仕事に触発され、自らの作品にその風土や精神を反映させた東北地方出身以外の工芸作家の作品を加えた70点の作品で本展は構成されています。

●出展作家

本展示会では、河井寛次郎、浜田庄司、芹沢銈介、棟方志功などの作品を展示します。彼らは柳宗悦の主導する民藝運動に積極的に参画した作家で、日本的な美の所在、すなわち手仕事表わす自然の美を求めて、日本各地を回りました。



穴久保ナミ “スズ竹 かご”



秋田県湯沢市 川連温泉 “祝樽”



秋田県角館町 “白岩焼 中すず”



山形県銅町 “山形鑄物 羽広鉄瓶”